



2021年8月24日(火)、第1468回通常例会が金沢ニューグランドホテルにて開催されました。

堀岡会長の挨拶では、コロナの感染状況、自然災害の多さを考えると西洋的な文明を自分の手元で管理するという意識ではなく、自然を畏れ奉るという日本の考えが大事というお言葉の後、会長としてのアクティビティの3つの基本方針についてご説明がありました。アクティビティの継続性、外部要因に左右されない事業内容、時代の変化に応じて進化する、の3つです。アクティビティは今までの事業を引き続き深めていき、天気や感染症に左右されないやり方、非接触型のやり方に変えていくというご説明でした。具体的には、卯辰山の写生大会は天気及び感染症に影響されない公募型にして、表彰式、展示会を同日、同場所で実施し経費も抑える。フットサル大会についても室内で実施し、外部要因に左右されないやり方で行うというご説明をされました。また今後は、時代の変化に応じて進化すること、事業のやり方を進化させること、ネットワークを構築して相乗効果を追求することが必要だという俯瞰的な考え方を示されました。最後に、ライオンズマークの7つのアイデンティティを機会があればじっくり味わっていただきたい、という言葉でご挨拶を締めくくりました。



浅野幹事

続いて浅野雅幸幹事からガバナークラブ公式訪問合同例会・合同献血の開催について、開催の内容が決まり次第ご報告させていただく等のご報告がありました。

次に委員会アワーにおいて各委員長から今後の方針の説明がありました。会員委員会 若林佳生委員長からは会員数 60 名以上維持を使命に3名以上は増員したいという考えが示されました。



桑島委員長

若林委員長

桑島敏彰委員長から大垣ライオンズクラブとの交流についてと LCIF の寄付金についてのご理解とご協力をお願い、コロナの影響で活動がストップしている YCE の再開後のご協力をお願いのご報告がありました。

青少年育成委員会からは東龍盛委員長より今季のアクティビティで U10 フットサル大会、書道大会の実施を考えているというご報告がありました。



東委員長



鳥居委員長

地域環境委員会からは鳥居明委員長より卯辰山の事業については、清掃活動の他、卯辰山写生コンクールを公募型で行うというご説明がありました。

最後に、前田敏男 L.からコロナワクチン接種についてのご説明があり、テールツイスター代理の中田 L.が登場した後、第 1468 回通常例会が閉会しました。